



教えてネ 地域のお話

手づくりの文化祭で 縄文風のおもてなし

里

山の木々も秋色に染まった10月27日、上新城にある秋田市農山村地域活性化センター「さとびあ」で、「さとびあ文化祭」が開催されました。

「さとびあ」は、旧上新城中学校の校舎をリニューアルして今春オープンしたばかり。秋祭りイベントは初開催となりますが、地域のみなさんと一緒に、この日のために準備を進めてきました。タイトルにもあるとおり、上新城地区は縄文時代

の遺跡などが発掘された場所。催しも、ミニ土偶づくり講座、縄文草木染め講座、弓矢体験、火おこし体験など、興味をそそるネーミングが付けられ、どのコーナーもたくさんの人でにぎわいました。

お昼には、クマ肉の煮込み、くるみ、きのこをトッピングした、雑穀米の特製「縄文カレー」を限定70食で提供。どんな味が食べてみようと、こちらもあつという間に長蛇の列ができていました。スタッフの手づくり感が随所に見られたアットホームな文化祭。旧校舎が会場ということもあり、来場者も、何だか懐かしい雰囲気



縄文人って、大変！



会場を盛り上げた、秋田アフリカンスークル・ベルベル人の演奏♪



大鍋2個分のカレーを振る舞い！

秋田らしさ全開！ 熱気とスピード感で オリジナル作品完成

創

作現場となった新屋ガラス工房は、まさに熱気ムンムン！表紙で紹介した作品は、「Glass Around 70's」というグループが公開制作したものです。「Glass Around 70's」は、全国で活躍する1970年前後に生まれたガラス作家で構成したチームで、そのうち5人がこの日工房で作業を行いました。

ライブ感を大事に、当日発表した作品テーマは「秋田バージョンのスポーツカー」。完成形をイメージしつつ、メンバーは作業を分担し、それぞれ手際よく、車に乗る秋田犬や、竿燈の提灯をモチーフにしたライトなどを作り上げていきました。

ガラス制作はスピードが命。最終段階となる各パーツの接合では、お互いに息もぴったり、あうんの呼吸で、観覧したみなさんもその作業の手早さに目が離せない様子でした。

そして、メンバーの技術を結集してできた作品は、その名も「炎のAKITA HOT ROD」。まさに、熱気とスピード感のある現



Glass Around 70's のメンバーと新屋ガラス工房の作家のみなさん



細かな作業に集中！



スピーディな作業に、観覧者から驚きの声も

場にふさわしい名前がつけられました。

「炎のAKITA HOT ROD」は、現在、新屋ガラス工房で展示しています。観覧無料。秋田犬の表情もキュートで、写真撮影もOK！ぜひ間近でご覧ください。

◆10月25日の作業の様子は、新屋ガラス工房ホームページからご覧いただけます！

☎(0153)42001
<https://araya-glass.akita.jp/>



ガラス工房の
情報がついでよー！

広報クイズ No.327



広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解したかたの中から抽選で10人に図書カード1,000円分を差し上げます。

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1 心に響く鐘の音色「千秋公園の●鐘」。●に入る漢字は？

Q2 「Glass Around 00's」のナイスな作品！00に入る数字は？

* 答えは広報あきた11月1日号・15日号の記事中から探してね♪

応募方法(抽選は1人1件です)

はがき、FAX、Eメールに、「広報クイズ」と明記し、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、11月25日(月)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(888)5472 Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

* 採用された際、氏名の掲載を希望しないかたは、ペンネームも忘れずにお書き添えください。

10月18日号の当選者(敬称略)

前回のクイズの答え

Q1 = 賞味 Q2 = 3日から9日

当選者 ▶ あおはままん(下新城)、米処マダム(牛島)、ごんた(御所野)、しお(八橋)、しげ(外旭川)、宍戸恒雄(将軍野)、嶋田久子(濁川)、チャロ(広面)、長谷川文子(濁川)、松木笑子(牛島)

* 応募総数171件のうち、正解は148件。

ちょっと一息 読者の伝言板



● まだ使用できる古着を廃棄するのはもったいないと思っていました。広報を見て海外で再利用ができて、回収も行っていただくことができました。さっそくわが家でもリサイクルしたいと思えました

(とこさん 54歳・土崎港)

● 食品ロス削減に取り組み始めました。買い物時は、「お得だから」ではなく、「必要なものを必要なだけ」を心がけ、落ちて置いて考えてから買い物力コへ。冷蔵庫がスッキリして、新鮮なものを食べられるようになったと感じます。今後も環境のためにできることを少しずつ増やしていきたいと思います

(焼きいも 40歳・桜台)

● 好きです(ばあや 77歳・山王) 秋田のダリアが東京で売られるなんて誇らしいですね！わが家はB級ダリアを直売所で安く購入し、家のインテリアや仏様の花にまで取り入れていきます(笑)。存在感たっぷり華やかになりますよ！

(まきた 32歳・牛島)

● ラグビーワールドカップ、日本代表の活躍に感動しました。倒されても、何度も立ち向かっていく姿勢、見習いたいです！(だいこんとにんじん 50歳・桜台)

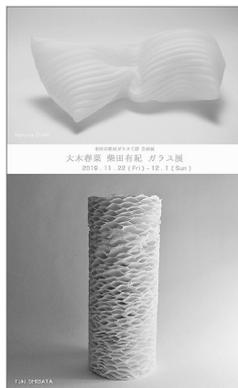
● 今年も恒例となった干柿作りをしました。軒下につるした干柿をみて、今の時期ならではの光景で、風情があつても

(古城サヨさん 70歳・豊岩)



会期

11月22日(金) ~ 12月1日(日)
午前9時 ~ 午後5時
* 11月26日(火)は休館です。



大木春菜 柴田有紀 ガラス展

秋田公立美術大学助手の大木春菜さんと新屋ガラス工房作家の柴田有紀さんの企画展。観覧無料。ぜひお越しください。

【問い合わせ】☎(0153)42001

新屋ガラス工房ギャラリー

担当から



先日、久々に家の近くを散歩しました。昔から変わらないもの、いつの間にか変わっていたものなど、車や自転車だと何となく見過ごしてしまう景色も発見があり、つい楽しくなり、少し先まで足をのばし、気づけば予定を1時間近くオーバーして帰ってきました(笑)。

寒くなるると室内にこもりがちな私ですが、今年は外に出て「プチ旅」しながら運動不足解消しようかな(保坂)